

日系社会シニア・ボランティア
平成24年度秋・要請集

独立行政法人国際協力機構

長期(☐ JV ☐ SV ☐ 日青 ☒ 日SV)短期(☐ JV_A ☐ JV_B ☐ SV_A ☐ SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 6 月 11 日

要請番号(NS 309 - 12 - H - 02)			区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国 名	職 種				JOCV/SV	日系/短期
ブラジル	(コード C102) 花き栽培	☐ グループ型 ☒ 個別	☐ 新規 ☒ 交替 2 代目	☒ 2 年 ☐ 1 年 ☐ ヶ月	1 / 2 / 3 /	25 年 7 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 汎ゾットラ花卉生産者協会					
	2) 配属先名 (日本語) 汎ゾットラ花卉生産者協会					☒ NGO
	3) 任地 サンパウロ州アルジャー市 JICA事務所の所在地(ブラジリア)から 南 方向 1000 Km 主要都市(サンパウロ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 本協会は、会員に対し混合肥料や病害虫対策などの栽培技術を指導し、会報・講習会といった情報の提供、会員同士の共同購入などを実施している。今後は後継者育成事業にも注力する予定。他にも花卉展の開催、会員相互の巡回視察、苗木の提供や寄付による地域社会に対する社会還元なども行なっている。会員年間予算15万米ドル。NSV2名の派遣実績がある。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 本協会会員は洋ラン生産者が多いものの、専門の技術指導者が現地に不足している。洋ラン栽培の先進国である日本での活動経験豊富なNSVから花卉(洋ラン)の病虫害防除や栽培技術の支援を受けることで、運営・維持する上で営農普及に関する世代間の意見の隔たりや会員の経済的な格差の広がり、新しい花卉栽培のありかた等の問題の解決を図りたい。また、世代交代するための後継者育成ができる技術指導者を求めてボランティアを要請するに至った。その他会員への直接指導によって、組織全体の水準を高めることも期待されている。前任者は培養のデリケートな作業指導、育種、ウィルスフリーのメリクロン採芽技術などを指導している。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.花卉(洋ラン)の病虫害防除知識や栽培技術を普及するために会員のもとを巡回指導する。 2.役員会や運営委員会、農業技師の会議等に参加しアドバイスをを行う。 3.栽培技術の講習会の開催 4.後継者育成に協力する。具体的には、積極的にコミュニケーションを図りながら病虫害や連作障害、過剰投資などに関するアドバイスをを行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 花卉生産技術センター(水質検査所、肥料製造場、苗増殖・試験用ラボ、花卉展用ハウス)、事務室、会議室他培養施設をもった農園24軒、機材は顕微鏡、pHメーター、パソコン、ピンセットなど					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・配属先スタッフ/農業技師女性2名(農業大卒 ポ語および英語・日語少々 30歳、35歳 経験5年、10年)、事務員2名(うち1名日本語堪能)その他従業員6名(ポルトガル語)・指導対象者/会員59名(高齢・日本語)、準会員12名(日本語、ポルトガル語) 青年(後継候補)20名(日本語、ポルトガル語)				5) 活動使用言語 (ポルトガル語) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語) 7) 選考指定言語 (レベル:) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (農学) 理由: 活動上必要なため ・経験 (実務経験) () 理由: 巡回指導をするため ・理由:				活動上の單車/自転車の必要性	
					☒ 不要 ☐ 單車 ☐ 自転車	
					現職教員特別参加制度	
					☐ 可 ☒ 不可	
地域 概況	気候(亜熱帯) 気温(10~35 ℃位) 電気(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし) 通信(☒ インターネット可 ☒ 電話可 ☐ 無線) 水道(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし)					
特記 事項						

長期(☐ JV ☐ SV ☐ 日青 ☒ 日SV)短期(☐ JV_A ☐ JV_B ☐ SV_A ☐ SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 6 月 12 日

要請番号(NS 303 - 12 - H - 01)			区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国 名	職 種				JOCV/SV	日系/短期
アルゼンチン	(コード G251) 日系日本語学校教師	☐ グループ型 ☒ 個別	☐ 新規 ☒ 交替 5 代目	☒ 2 年 ☐ 1 年 ☐ ヶ月	1 / 2 / 3 /	25 年 6 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 社団法人在亜日本語教育連合会					
	2) 配属先名 (日本語) 社団法人在亜日本語教育連合会					☒ NGO
	3) 任地 ブエノスアイレス市 JICA事務所の所在地(ブエノスアイレス市)から 南 方向 2 Km 主要都市(ブエノスアイレス市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、当国の日系団体を母体として運営されている日本語学校23校が加盟する連合会であり、事務局と日本語教育センターを擁している。現地日本語学習者を対象に各種行事(例:小学生暗唱・朗読大会、作文コンクール、日本語スピーチコンテスト、合同運動会、ピンポン大会等)を実施し、特に日系子弟に関しては、南米における日系人移住を背景とした継承日本語教育の推進を目指している。また、日本語教師の指導レベルの向上を目的に教師研修大会、教師養成講座、中級学習者指導講座等を実施しており、現地日本語教師の育成を目指した事業も展開している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同配属先は、「教師養成講座冬期スクーリング(前期)(後期)」、「全国日本語教師夏季研修大会」を毎年開催している。これらの研修や講座に関する支援を得るため、本要請に至った。また、近隣校(2～3校)合同で地域別教師研修会を実施しており、その研修会においても支援が求められている。1993年～2012年の間、日本語指導教師1名、日本語専門家2名、日系シニアボランティア4名が活動し、今回要請されたボランティアは、2012年6月に帰国した前任者の活動を引き継ぐこととなる。前任者は、各地の日本語学校を巡回訪問し、現況把握にも努めた。この活動は、同機関において加盟校の日本語レベル及び運営等を把握する上でも重要な役割を果たしているため、今後も継続を希望している。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①「教師養成講座」、「中級学習者指導講座」、「夏季研修大会」を実施に関する支援を行う。 ②加盟校を巡回し、日本語教育及び現地教師の状況把握を踏まえ、アドバイスをを行う。 (新人教師を有する日本語学校を中心に指導を行うと共に各地域別教師研修会での支援を行う。) ③日本語教育全般に亘るアドバイザーとしての活動を行う。 アルゼンチン国内の日本語学習者数:約2500人					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 デスクトップ型コンピューター、WindowXP, Window2000profesional, office2010, ノートパソコンVISTA HDDデジタルビデオカメラ、スキャナー、プロジェクター等。					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 職員:総数9名(事務局、日本語教育センター総数)(2012年5月現在) 内日本語教育センター:5名 (主席研究員:1名 女性、50代、研究員:4名 女性 30代～50代) 同会加盟日本語教師:約110名(2011年現在) 日系1世～3世:17歳～65歳(日本語能力試験N1～N4取得者)				5) 活動使用言語 (その他) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 (レベル:) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 免許 () 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 () () 理由: ・ 経験 (指導経験) (5年以上) 理由: 活動上必要不可欠 ・ 日本語教育能力検定試験合格 理由: 活動上必要不可欠				活動上の單車/自転車の必要性	
					☒ 不要 ☐ 單車 ☐ 自転車	
					現職教員特別参加制度	
					☐ 可 ☒ 不可	
地域概況	気候(温暖) 気温(5～35℃位)		電気(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし)		水道(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし)	
通信(☒ インターネット可 ☒ 電話可 ☐ 無線)						
特記事項						

長期(☐ JV ☐ SV ☐ 日青 ☒ 日SV)短期(☐ JV_A ☐ JV_B ☐ SV_A ☐ SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 6 月 2 日

要請番号(NS 303 - 12 - H - 02)			区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国 名	職 種				JOCV/SV	日系/短期
アルゼンチン	(コード G251) 日系日本語学校教師	☐ グループ型 ☒ 個別	☐ 新規 ☒ 交替 7 代目	☒ 2 年 ☐ 1 年 ☐ ヶ月	1 / 2 / 3 /	25 年 6 月 から
配	1) 受入省庁名 (日本語) ラプラタ日本人会					
属	2) 配属先名 (日本語) ラプラタ日本人会(ラプラタ日本語学校)					☒ NGO
先	3) 任地 ブエノスアイレス州ラプラタ市 JICA事務所の所在地(ブエノスアイレス市)から 南東 方向 50 Km 主要都市(ラプラタ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)					
概	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、首都近郊にある日系移住地に位置する日本語学校で、日本文化の普及を通じ、青少年の日本語能力の向上を目的に1991年に創立された。日本の伝統行事(ひな祭り、こどもの日、七夕、盆踊り)や、硬筆・毛筆コンクール、学芸会等を通じて実施している。なお、盆踊りは、ラプラタ市の重要文化事業にも指定されおり、毎年約10000人以上のアルゼンチン人が参加する程、同日本人会の一大イベントとなっている。また、日系団体間の親睦を深めることを目的とした各種スポーツ大会も盛んである。過去には、開発青年・日系青年ボランティア、日系社会シニアボランティアの派遣実績がある。					
要	1) 要請理由・背景 同日本人会の運営する日本語学校は、在亜日本語教育連合会(教連)に加盟する日本語学校で、当国の南部地域に所在する3校(フロレンシオ・バレーラ校、ブルサコ学園、ラプラタ日本語学校)の中心的な役割を担っている。そのため、同日本語学校を拠点にしつつ、上記2校を巡回し、各学校のニーズに沿った日本語教育の指導を行い、定期的に開催される南部地域合同研修会においても、日本語指導法等についての協力が求められ本要請に至った。また、生徒数減少により、上記3校とも複式授業を行っており、それに対応するためには、教師の指導レベル向上も急務となっている。 日本語教師の多くは、2世、3世の世代となっており、本要請を通じ、日本語教師の指導レベルの向上並びに日本文化の普及が期待されている。					
請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①ラプラタ日本語学校(週3回授業有り)の日本語教師の指導レベル向上を目指した支援を行う。 ②日本語教育を通じた情操教育(音楽・造形等)の支援を行う。 ③南部地域の他2校(フロレンシオ・バレーラ校、ブルサコ学園)を巡回し、勉強会、研修会の支援を行う。 ④南部地域合同研修会(月1回開催)において、継承日本語教育に関する助言を行う。 ⑤日本文化紹介に関連した諸行事の開催に際して支援を行う。					
概	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、ビデオ、オーディオ機器、プロジェクター、DVD、教師用教材(みんなの日本語 I・II、子供の日本語①・②、にほんごレミ、能力試験問題集等)					
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 日本語学校教員数:(常勤7名、助手3名)合計10名(2012年6月現在) 男性2名、女性8名(20代~40代)(1世:4名、2世:3名、3世:3名) 教師の技術レベル:日本語能力試験合格者:1級-3名、2級-1名、3級-1名、日本人-4名 経験年数:校長(25年)、教頭(12年)教員、(1年~6年)				5) 活動使用言語 (その他) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 (レベル:) 又は (レベル:)	
資	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 免許 (小学校教諭) 又は (日本語教授法) ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 () () 理由: ・ 経験 (指導経験) (5年以上) 理由: 日本語教育指導に不可欠 理由:				活動上の單車/自転車の必要性	
格					☒ 不要 ☐ 單車 ☐ 自転車	
条					現職教員特別参加制度	
件 等					☐ 可 ☒ 不可	
地域 概況	気候(温暖) 気温(5~35℃位) 電気(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし) 通信(☒ インターネット可 ☒ 電話可 ☐ 無線) 水道(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし)					
特記 事項						

長期(☐ JV ☐ SV ☐ 日青 ☒ 日SV)短期(☐ JV_A ☐ JV_B ☐ SV_A ☐ SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 6 月 25 日

要請番号(NS 324 - 12 - H - 01)			区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国 名	職 種				JOCV/SV	日系/短期
パラグアイ	(コード G251) 日系日本語学校教師	☐ グループ型 ☒ 個別	☐ 新規 ☒ 交替 8 代目	☒ 2 年 ☐ 1 年 ☐ ヶ月	1 / 2 / 3 /	25 年 6 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) パラグアイ日本人会連合会					
	2) 配属先名 (日本語) 全パラグアイ日本人会連合会 全パラグアイ日系人教育推進委員会					☒ NGO
	3) 任地 アスンシオン JICA事務所の所在地(アスンシオン)から 南西 方向 2 Km 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 連合会は首都アスンシオンに事務所をおき、全パラグアイの9つの日本人会・文化協会と、1つの日系人協会で構成され、日本語教育、文化、高齢者福祉や後継者育成活動に力を入れている。連合会の主な事業として、教育事業(全パ日系人教育推進委員会)、高齢者福祉事業(日系高齢者福祉事業推進委員会)、農村地域開発事業、研修推薦事業(研修生・留学生の推薦)、学生寮管理監督、奨学金管理・運用、会報発行等広報事業を行っている。全パ日系人教育推進委員会では、日本語学習者対象の日本語スピーチコンテスト、作文コンクール、日本語能力試験の実施、日本語教師対象に各種研修の実施、日本語教材の開発、日本語学校巡回指導等を行っている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 パラグアイの日本語学校学習者(生徒)の三世、四世の世代となり、また日系ハーフや非日系生徒の増加が進むに伴い、現地日本語教師(二世・三世)の育成と現職日本語教師の能力向上が必要とされている。また、教師と生徒への適切な日本語教材の紹介、日本語教育の変化に適切な対応と日本語教育はもちろん、教育一般、学校運営全体についての指導、助言が必要とされている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.日本語教師研修企画・実施に係る支援・協力と一部講義の分担 2.作文コンクール、日本語スピーチ・コンテスト実施への助言と審査 3.日本語学校・日パ学院(全国11箇所)への巡回指導 4.日系社会青年ボランティア(日系日本語学校教師)への助言 5.全パ日系人教育推進委員会の諸活動に係る助言					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コピー機、Fax、パソコン(Windows7)、プリンター、ビデオ・デジタルカメラ、プロジェクター、その他。 主ソフトウェア:ワード、エクセル、アクセス、パワーポイント(全て2010)他					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 専従職員現在募集中。決定するまで総務部職員が兼務(日系2世、勤続2年) 日本人会連合会事務局長:勤続11年、日系1世 教師会代表:日本語学校長、日系2世、現地大卒、教師経験14年以上 日常業務、会話、文書は全て日本語で可 全日本語学校た関係機関の校長、教師、運営責任者が主指導対象				5) 活動使用言語 (その他) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 (レベル:) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 免許 (小学校教諭) 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 (大卒) (教育学) 理由: 教育に係る専門的知識が必要 ・ 経験 (社会経験) (5年以上) 理由: 対象者が長年の経験を有する ・ 学校運営管理職、教員経験を有するもの 理由: 運営に係る指導が必要なため				活動上の單車/自転車の必要性	
					☒ 不要 ☐ 單車 ☐ 自転車	
					現職教員特別参加制度	
					☐ 可 ☒ 不可	
地域 概況	気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位) 電気(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし) 通信(☒ インターネット可 ☒ 電話可 ☐ 無線) 水道(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし)					
特記 事項	パラグアイ国内日系社会における巡回指導型となるため、長距離バスでの長時間移動等に問題がないことが望ましい。					

長期(☐ JV ☐ SV ☐ 日青 ☒ 日SV)短期(☐ JV_A ☐ JV_B ☐ SV_A ☐ SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 6 月 16 日

要請番号(NS 309 - 12 - H - 05)			区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国 名	職 種				JOCV/SV	日系/短期
ブラジル	(コード G251) 日系日本語学校教師	☐ グループ型 ☒ 個別	☐ 新規 ☒ 交替 4 代目	☒ 2 年 ☐ 1 年 ☐ ヶ月	1 / 2 / 3 /	25 年 7 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 西部アマゾン日伯協会					
	2) 配属先名 (日本語) 西部アマゾン日伯協会					☒ NGO
	3) 任地 アマゾナス州マナウス市 JICA事務所の所在地(ブラジリア)から 北西 方向 2100 Km 主要都市(マナウス)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 西部アマゾン日伯協会は、マナウス市をはじめとする西部アマゾン地域(対象:アマゾナス州、ロライマ州、 Rondônia 州、ア クレ州)の日系社会を総括し、敬老慰安会、慰霊祭、盆踊り大会等の文化活動、日本語教育、野球大会や運動会等の体育 活動を行っている。JICAはこれまでに、NSVを3名、海外開発青年を3名、NJVを7名派遣した実績がある。年間予算約35万 米ドル。西部アマゾン日伯協会が運営する日本語学校は常に600人以上の生徒を保ち、地域の日本語教育の中核機関と しての役割を担っている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 西部アマゾン日伯協会が運営する日本語学校では、世代交代により若手教師の日本語能力向上や指導力のレベルアッ プが課題となっている。また、アマゾン西部地域に散在する各日本語学校の指導者について教授技術のレベルアップを図 る必要性が高まっているが、西部アマゾン日伯協会の教師のみでは広大な管轄地域を巡回指導することは困難である。こ うした背景からNSVが要請され、前任ボランティアは精力的に巡回指導を繰り返し、日本語教育の推進を目的に音楽を通 じてイベントを盛り上げた。こうした活動が引き続き求められ、後任のボランティアが要請された。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.若手教師を対象にした日本語能力及び指導力向上のための勉強会実施 2.アマゾナス、ロライマ、 Rondônia 州、アクレ各州の日本語学校を巡回指導 3.新人教師の育成と現役教師のレベルアップのための指導 4.地域の教師合同研修会、新人教師養成講座の開催への協力 5.アマゾナス連邦大学に開設された日本語学科への協力					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教科書、参考書、パソコン、大型テレビ、電子ピアノ、コピー機、音響装置、教室、会議室、事務室、図書室、講堂、カラオケ 室など					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 アマゾナス、ロライマ、 Rondônia 州、アクレ各州の日本語教育関係者約60名、 20～65歳。日本語能力水準の内訳は、3級50%、2級25%、1級25%。				5) 活動使用言語 (ポルトガル語) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語) 7) 選考指定言語 (レベル:) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 免許 (日本語教授法) 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 () () 理由: ・ 経験 () () 理由: ・ 理由:				活動上の單車/自転車の必要性	
					☒ 不要 ☐ 單車 ☐ 自転車	
					現職教員特別参加制度	
					☐ 可 ☒ 不可	
地域 概況	気候(熱帯) 気温(10～40 ℃位) 電気(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし) 通信(☒ インターネット可 ☒ 電話可 ☐ 無線) 水道(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし)					
特記 事項	受入機関施設内の提供住宅に住む予定である。					

長期(☐ JV ☐ SV ☐ 日青 ☒ 日SV)短期(☐ JV_A ☐ JV_B ☐ SV_A ☐ SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 6 月 3 日

要請番号(NS 303 - 12 - H - 03)			区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国 名	職 種 (コード G254)	○ グループ型 ● 個別			JOCV/SV	日系/短期
アルゼンチン	文化		● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1 / 2 / 3 /	25 年 6 月 から
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 在亜沖縄県人連合会					
要 求	2) 配属先名 (日本語) 在亜沖縄県人連合会					● NGO
概 要	3) 任地 ブエノスアイレス市 JICA事務所の所在地(ブエノスアイレス市)から 西 方向 0 Km 主要都市(ブエノスアイレス市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
要 求	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、沖縄県出身者からなる会員の相互理解、親睦を深めること、並びに会員の福祉の増進を目指した組織である。また、在亜日系団体及び亜国一般社会との友好親善にも寄与することを目的に、同配属先が所有する県人会館(沖連会館)では、日本文化、沖縄文化に関する講座、武道クラス、講演会等が随時開催されている。当国の日系人の70~80%が沖縄県出身者であり、沖縄文化の継承、普及のためにも重要な役割を担う団体である。過去には、青年ボランティア(職種:団体事務)が6代に亘って派遣され、同組織の活性化に貢献した。 http://www.okiren.org.ar/					
要 求	1) 要請理由・背景 沖縄の伝統文化の一つである「琉球舞踊」は、これまで、当国の日系ウチナーンチュ(沖縄県人)の間で継承され続けて来たが、「琉球舞踊」指導者の高齢化に伴い、世代交代が余儀なくされている状況である。今後も「琉球舞踊」を通じての沖縄文化の継承及びウチナーンチュとしてのアイデンティティを強化するために「琉球舞踊」の若手指導者の育成が求められており、本要請に至った。また、地方にも「琉球舞踊」グループを有す日系団体(コルドバ日本人会、ロサリオ日本人会等)があるため、その地域への巡回指導も期待されている。今回の要請では、「琉球舞踊」の技術指導のみならず、舞踊指導を通じて沖縄の歴史、文化等の普及も求められている。					
概 要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①在亜沖縄県人連合会(沖連)に加盟する「琉球舞踊」グループへの指導を行う。 ②地方の日系団体(コルドバ州日本人会、ロサリオ日本人会等)の舞踊グループへの巡回指導を行う。 ③「琉球舞踊」指導者への指導を行う。 ※4流派の指導を行う。					
要 求	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 三線、「琉球舞踊」の衣装等					
要 求	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先関係者:理事30名、事務局3名(男性1名、女性2名:30代~50代) 生徒:約200名(5才~60才)地方在住者を含む 舞踊指導者:4名 流派:宮城流和泉の会、玉城流、柳清本流柳清会、円の会 ※各流派とも毎週週1回 2~3時間稽古を実施				5) 活動使用言語 (その他) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 (レベル:) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 免許 () 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 () () 理由: ・ 経験 () () 理由: ・ 琉球舞踊師範 理由:指導者の育成のため				活動上の單車/自転車の必要性 ● 不要 ○ 單車 ○ 自転車 現職教員特別参加制度 ○ 可 ● 不可	
地域 概況	気候(温暖) 気温(5~35 ℃位) 通信(☒ インターネット可 ☒ 電話可 ☐ 無線)				電気(● 安定 ○ 不安定 ○ なし) 水道(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)	
特記事項						

長期(☐ JV ☐ SV ☐ 日青 ☒ 日SV)短期(☐ JV_A ☐ JV_B ☐ SV_A ☐ SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 6 月 25 日

要請番号(NS 303 - 12 - H - 04)			区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国 名	職 種 (コード G254)	○ グループ型 ● 個別			JOCV/SV	日系/短期
アルゼンチン	文化		○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1 / 2 / 3 /	25 年 6 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 亜日文化財団					
	2) 配属先名 (日本語) 亜日文化財団(日本庭園)					● NGO
	3) 任地 ブエノスアイレス市 JICA事務所の所在地(ブエノスアイレス市)から 北 方向 1 Km 主要都市(ブエノスアイレス市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 ブエノスアイレス市中心部パレルモ地区に位置する日本庭園は、日本人移住者によって築造された後、ブエノスアイレス市に寄贈された。その後1989年に、日本庭園の管理・運営と日本文化普及を目的に同配属先が設立された。総面積2万8千平方メートルの庭園内には、400匹の鯉が泳ぐ池、レストランを 備えた2階建ての会館、茶室等を有し、庭園内では、日本文化に関する各種イベントが定期的に行われている。2011年には、昨今の日本文化ブームによって年間来園者数が約50万人にまで至った。過去には、3名の開発青年及び日系青年ボランティア、4名の日系シニアボランティアが派遣され日本文化の普及に貢献した。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同配属先は、アルゼンチン国内の日本文化の普及において重要な役割を担っている組織である。現在、当国内では、日本文化への関心が年々高まっており、日本文化関連のイベントへの来場者数も年々増加の傾向にある。このため、同配属先の文化部門では、そのニーズに応えるためにも日本文化に精通した専門性の高い人材からの技術移転が急務となっており、本要請に至った。また、本活動を通じて日系3世、4世の同配属先関係者への日本文化の継承にも大きな期待が寄せられている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先文化部門の関係者に対して下記の活動を行う。 ①着物の着付け、茶道(煎茶)、生け花、習字等の指導、助言を行う。 ②日本文化の普及に関するイベント、行事、講座等の開催に際し、適宜、助言を含む支援を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 生け花用品、和服一式、浴衣セット等					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先の文化部門の同僚:12名(女性、20代～30代) 内:日系9名、非日系3名				5) 活動使用言語 (その他) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 (レベル:) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 免許 () 又は () ・ 性別 (女性) 理由: 同僚が全て女性のため ・ 学歴 () () 理由: ・ 経験 () () 理由: ・ 上記活動内容に応じた指導力 理由: 活動上必要不可欠				活動上の單車/自転車の必要性	
					● 不要 ○ 單車 ○ 自転車	
					現職教員特別参加制度	
					○ 可 ● 不可	
地域概況	気候(温暖) 気温(0~35 ℃位) 電気(● 安定 ○ 不安定 ○ なし) 通信(☒ インターネット可 ☒ 電話可 ☐ 無線) 水道(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)					
特記事項						

長期(☐ JV ☐ SV ☐ 日青 ☒ 日SV)短期(☐ JV_A ☐ JV_B ☐ SV_A ☐ SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 6 月 11 日

要請番号(NS 309 - 12 - H - 06)			区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国 名	職 種				JOCV/SV	日系/短期
ブラジル	(コード G254) 文化	☐ グループ型 ☒ 個別	☐ 新規 ☒ 交替 3 代目	☒ 2 年 ☐ 1 年 ☐ ヶ月	1 / 2 / 3 /	25 年 7 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ブラジル太鼓協会					
	2) 配属先名 (日本語) ブラジル太鼓協会					☒ NGO
	3) 任地 サンパウロ州サンパウロ市 JICA事務所の所在地(ブラジリア)から 南 方向 1000 Km 主要都市(サンパウロ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 和太鼓を通じて青少年の健全な育成、地域の活性化、日本との交流を図るために、1)日本の礼儀作法を学び、共同活動の精神を涵養、2)和太鼓の技術や表現力の向上のための研鑽、3)全ブラジルのリーダーの育成、4)演奏会の実施、5)全ブラジル選手権大会の実施、6)太鼓を通じての東日本大震災復興支援への貢献(具体的には演奏の収益金の寄付他)、などを行っている。太鼓協会加盟は約60団体(1団体あたりの会員数は10～20名)。過去にNSVを2名派遣した。年間予算約10万米ドル。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 2008年日本移民100周年記念の年にNSV指導による和太鼓千人打ちが大好評で高い評価を受けた。この千人太鼓を機にブラジル全土に和太鼓が普及したが、ブラジル太鼓協会としては、これを一過性のものとせず、引き続き和太鼓を通じた日本文化の定着や、青少年の育成を継続させていきたいと強く要望している。このような背景から、NSVを再度要請し、指導者育成等や指導法を定着させることを目指す。前任者は巡回指導やリーダー育成、全ブラジル選手権大会の審査員などを務めている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 以下の活動をカウンターパートと協力して行う。 1.各太鼓チームのリーダーに対し、指導能力向上のための巡回指導を行う。 2.演奏会を充実させるため、演奏者に直接指導する。 3.技術検定試験や太鼓協会が実施する企画に協力する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 電話、ファックス、コンピューター、太鼓などの楽器100個。各巡回指導先で太鼓は所有している。					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 会長:日系男性1名、カウンターパート:日系男性、指導員1級取得 指導対象者:ブラジル太鼓協会に属する60チーム中30チーム程度。演奏者は幼児～60歳まで。各グループによって異なるが、大体10～20人程度のメンバー構成。リーダーは14歳～17歳程度で指導員5級～1級を取得している。				5) 活動使用言語 (ポルトガル語) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語) 7) 選考指定言語 (レベル:) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 免許 () 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 () () 理由: ・ 経験 (指導経験) (10年以上) 理由: 指導者を養成するため ・ 日本太鼓連盟公認指導員1級以上 理由: 指導者を養成するため				活動上の單車/自転車の必要性	
					☒ 不要 ☐ 單車 ☐ 自転車	
					現職教員特別参加制度	
					☐ 可 ☒ 不可	
地域 概況	気候(亜熱帯) 気温(5～35 ℃位)		電気(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし)		水道(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし)	
通信(☒ インターネット可 ☒ 電話可 ☐ 無線)						
特記 事項						

長期(☐ JV ☐ SV ☐ 日青 ☒ 日SV)短期(☐ JV_A ☐ JV_B ☐ SV_A ☐ SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 6 月 25 日

要請番号(NS 224 - 12 - H - 01)			区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国 名	職 種				JOCV/SV	日系/短期
ドミニカ共和国	(コード H105) 看護師	☐ グループ型 ☒ 個別	☐ 新規 ☒ 交替 2 代目	☒ 2 年 ☐ 1 年 ☐ ヶ月	1 / 2 / 3 /	25 年 6 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) (法)ドミニカ日系人協会					
	2) 配属先名 (日本語) (法)ドミニカ日系人協会					☒ NGO
	3) 任地 サント・ドミンゴ特別区 JICA事務所の所在地(サント・ドミンゴ特別区)から 北西 方向 2 Km 主要都市(サント・ドミンゴ特別区)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.3 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 同配属先は、日系人の結束を図り、様々な活動を通じて日本語及び日本文化を次世代に伝えていくことを主な目的とした非営利団体である。日本語運営部、青年部、高齢者対策実行部、文化部などの担当部があり、日系移住者社会を対象に、文化行事や年間恒例行事の開催、日本語学校の運営、移住者指定大学生奨学金支給事業、移住者生活保護金支給手続き、広報活動などを行っている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 日系社会移住者の高齢化が進んできている中、高齢者及び日系社会全体の健康の維持・増進へのニーズが高まっている。また、生活習慣病やハイリスク状態の移住者への生活指導が必要になってきている。5カ年計画で高齢者及び日系社会全体の健康への意識の向上と地域で相互に助け合うグループ活動への取り組みが計画された。前任者は在任期間、2回の健康講座と各地域への巡回で健康講話、レクリエーション及び個別訪問による看護、介護で基盤づくりを行ってきた。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 健康講座や巡回指導などでの啓発活動や個別訪問による看護、介護の指導、支援を行う。 2. 前任者の活動が各地域及び日系社会全体に定着できるよう推進していく。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 協会施設内の個室スペース。机、椅子、診察台、コンピュータ、プリンター他。					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 協会長 70代 男性 高齢者対策部 スタッフ 50代 男性、各地域の高齢者対策部員				5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 (レベル:) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 免許 (看護師) 又は () ・ 性別 (女性) 理由: 女性高齢者が多いため ・ 学歴 () () 理由: ・ 経験 (実務経験) (10年以上) 理由: 医療的相談が多いため ・ 訪問看護経験2年以上 理由: 戸別訪問で実践、指導のため				活動上の單車/自転車の必要性	
					☒ 不要 ☐ 單車 ☐ 自転車	
					現職教員特別参加制度	
					☐ 可 ☒ 不可	
地域概況	気候(亜熱帯海洋性) 気温(18~34 ℃位) 電気(☐ 安定 ☒ 不安定 ☐ なし) 通信(☒ インターネット可 ☒ 電話可 ☐ 無線) 水道(☐ 安定 ☒ 不安定 ☐ なし)					
特記事項						

長期(☐ JV ☐ SV ☐ 日青 ☒ 日SV)短期(☐ JV_A ☐ JV_B ☐ SV_A ☐ SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 7 月 6 日

要請番号(NS 306 - 12 - H - 01)			区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国 名	職 種				JOCV/SV	日系/短期
ボリビア	(コード H106) 保健師	☐ グループ型 ☒ 個別	☐ 新規 ☒ 交替 7 代目	☒ 2 年 ☐ 1 年 ☐ ヶ月	1 / 2 / 3 /	25 年 6 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健・スポーツ省					
	2) 配属先名 (日本語) サンファン日本ボリビア協会					☒ NGO
	3) 任地 サンタクルス県サンファン市 JICA事務所の所在地(ラパス市)から 南東 方向 850 Km 主要都市(サンタクルス市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 サンファン日系移住地において学校運営、診療所運営、ガソリンスタンド運営、道路維持管理等を行う日系団体。ボランティアの活動拠点となる診療所は、ベッド数24床、内科・小児科・外科・整形外科・産婦人科・歯科を備え、非日系人の利用も多く地域医療の中心的な役割を担っている。同診療所にはこれまでに保健師、看護師、臨床検査技師、社会福祉士のボランティアが派遣されている。診療所の年間予算は約1,600,000米ドル(リハビリセンター建設費も含む)で、診療費や薬品販売等の事業収入で賄われている。診療所職員数は35名。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同移住地では65歳以上の高齢者が日系人人口の26%を占め、高齢者問題が顕在化している。これまで派遣された保健師・社会福祉士のボランティアにより、自立支援・介護予防事業の推進、福祉サービスの充実と住民ボランティアの育成が図られ、福祉事業への住民参加も増えて地域福祉活動の基盤が形成されつつある。配属先では、介護予防の推進と住民の健康・生きがいづくりの拠点となる保健福祉センターが建設され、同センターの企画・運営を支援できる人材が求められている。なお、移住地では非日系人の割合も多く、同診療所を受診する患者にも非日系人患者が含まれる。同配属先では、理学療法士の日系社会青年ボランティアも要請されており、同ボランティアと連携した活動も期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先が運営する診療所及び建設された保健福祉センターにおいて、以下の活動を行う。 1.高齢者の健康づくりに向けた総合的な疾病管理施策の推進を支援する。 2.住民を対象にした介護予防教室の実施など、介護予防対策の推進を支援する。 3.新設された保健福祉センターにおいて各種プログラムの企画・実施、及びセンターの運営を支援する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プロジェクター、デイサービス・パワーリハビリ用具(スポーツ用具、楽器、バランスボール、パワーリハビリテーション機器3台、車椅子等)					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 診療所スタッフ:医師5名、看護師4名、准看護師6名、検査技師2名、レントゲン技師1名、薬剤師2名、保健福祉1名、事務員6名、その他8名 カウンターパート:保健福祉				5) 活動使用言語 (その他) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 (レベル:) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 免許 (保健師) 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 () () 理由: ・ 経験 (実務経験) (15年以上) 理由:活動遂行上必要なため ・ 理由:				活動上の單車/自転車の必要性	
					☒ 不要 ☐ 單車 ☐ 自転車	
					現職教員特別参加制度	
					☐ 可 ☒ 不可	
地域概況	気候(亜熱帯) 気温(10~35 ℃位) 電気(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし) 通信(☒ インターネット可 ☒ 電話可 ☐ 無線) 水道(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし)					
特記事項						



長期(☐ JV ☐ SV ☐ 日青 ☒ 日SV)

短期(☐ JV_A ☐ JV_B ☐ SV_A ☐ SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 6 月 11 日

要請番号(NS 309 - 12- H- 01)			区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国 名	職 種				JOCV/SV	日系/短期
ブラジル	(コード H131) 栄養士	☐ グループ型 ☒ 個別	☒ 新規 ☐ 交替 代目	☒ 2 年 ☐ 1 年 ☐ ヶ月	1 / 2 / 3 /	25 年 7 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) サンパウロ日伯援護協会					
	2) 配属先名 (日本語) サンパウロ日伯援護協会					☒ NGO
	3) 任地 サンパウロ州サンパウロ市 JICA事務所の所在地(ブラジリア)から 南 方向 1000 Km 主要都市(サンパウロ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 1959年に設立され、サンパウロ州を中心に日系人の福祉・医療事業を実施する、日系社会を代表する福祉・医療機関。受入機関全体の年間予算:約1億2千万米ドル。本部の他に福祉部門、4つの高齢者介護施設、精神障害者社会復帰センター、児童社会活動センター、自閉症児療育学級、病院、医療センターなどを運営する。栄養士分野のボランティアは当機関に合計4名を派遣。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 日系社会では高齢化が進行しており、日系高齢者に適応した医療、介護、リハビリ、栄養管理などの対応が求められている。食事については、年齢や身体状況だけでなく、ブラジル日系の食文化に合ったものを工夫して提供しているが十分とは言えない。そこで、日系高齢者に合った栄養管理、調理技術を現地の事情に即した形で考える必要があり、ボランティアの要請に至った。また、日本語による毎日の会話は入居者にとって大きな心の支えとなっているので、日々の食事や栄養管理に役立てる意味でも積極的に入居者の中に入っていくことが期待される。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) サンパウロ日伯援護協会傘下の高齢者介護施設で、以下の活動を行う。 1.栄養管理や調理、衛生管理、食材管理への協力 2.バラエティーに富んだ献立作成(献立は主に日本食を担当する) 3.講演会、対外行事などへの参加 4.傘下施設、その他日系、非日系施設との情報、意見交換の推進 5.各専門職との連携(医師、社会福祉士、作業療法士、看護師等)					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 各高齢者介護施設に調理場、調理器具、機材を揃える。食材は定期的に購入する以外に、寄付で野菜、果物、魚類、その他食材をもらうことがある。援護協会本部に執務室は無い。					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 本部:栄養士1名(27歳、経験5年)。各高齢者介護施設に日系人のホーム長が1名、調理師と調理助手が3～5名。日本語話者の入居者が30～40名程度。 ①サントス厚生ホーム②さくらホーム③イペランジャホーム④あけぼのホーム: 専属栄養士1名①②③は本部の栄養士が兼任				5) 活動使用言語 (ポルトガル語) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語) 7) 選考指定言語 (レベル:) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 免許 (栄養士) 又は (管理栄養士) ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 () () 理由: ・ 経験 () () 理由: ・ 高齢者介護施設での実務経験 理由:活動上必要なため				活動上の單車/自転車の必要性	
					☒ 不要 ☐ 單車 ☐ 自転車	
					現職教員特別参加制度	
					☐ 可 ☒ 不可	
地域概況	気候(亜熱帯) 気温(10～35 ℃位)		電気(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし)		水道(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし)	
通信(☒ インターネット可 ☒ 電話可 ☐ 無線)						
特記事項						

長期(☐ JV ☐ SV ☐ 日青 ☒ 日SV)短期(☐ JV_A ☐ JV_B ☐ SV_A ☐ SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 6 月 25 日

要請番号(NS 324 - 12 - H - 02)			区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国 名	職 種				JOCV/SV	日系/短期
パラグアイ	(コード 1101) ソーシャルワーカー	☐ グループ型 ☒ 個別	☐ 新規 ☒ 交替 2 代目	☒ 2 年 ☐ 1 年 ☐ ヶ月	1 / 2 / 3 /	25 年 6 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) パラグアイ日本人会連合会					
	2) 配属先名 (日本語) パラグアイ日本人会連合会					☒ NGO
	3) 任地 アスンシオン JICA事務所の所在地(アスンシオン)から 南西 方向 3 Km 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 連合会は首都アスンシオンに事務所をおき、全パラグアイの9つの日本人会・文化協会と、1つの日系人協会で構成され、日本語教育、文化、高齢者福祉や後継者育成活動に力を入れている。連合会の主な事業として、教育事業(全パ日系人教育推進委員会)、高齢者福祉事業(日系高齢者福祉事業推進委員会)、農村地域開発事業、研修推薦事業(研修生・留学生の推薦)、学生寮管理監督、奨学金管理・運用、会報発行等広報事業を行っている。全パ日系人教育推進委員会では、日本語学習者対象の日本語スピーチコンテスト、作文コンクール、日本語能力試験の実施、日本語教師対象に各種研修の実施、日本語教材の開発、日本語学校巡回指導等を行っている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当日系社会は2008年度より「生きがいと健康づくり支援」、「長寿社会づくり支援」、「定期健康診断」、「各種研修会の開催」、「テキスト・教材作成」等を行っている。シニアには各種研修会を通し地元ボランティア人材の育成と、ボランティア活動の運営が充実・安定するためのアドバイスが求められており、また全国における活動活性化に係る支援活動、予防医学・健康についての啓蒙活動も期待されている。 また、各日系移住地等では移住者によるボランティアグループが組織されデイスサービスが定着しているものの、ボランティアの確保、育成と、活動の充実と安定が課題になっている。 また、併せて日系社会青年ボランティアへの相談・助言も期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.日系社会各地のデイスサービスが更に充実するための支援活動。現在のデイスサービスの内容はバイタルチェック、血圧、体重測定の後、健康体操レク等。 2.一部地区では外出困難な高齢者を対象に在宅訪問を行っている。その活動や、介護方法へのアドバイス。 3.地元ボランティアの大部分が主婦で専門知識を有しておらず、各種の研修を通してボランティアの育成。 4.日系社会全体として高齢者対策への認識が不十分なので、日系社会に対する啓蒙活動への協力。 5.連合会高齢者福祉事業推進委員会の定例会議への出席とアドバイス、委員会の各種活動への助言と協力。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コピー機、ファックス機、パソコン(OS:Window セブン)、プリンター(HP) 主なソフト:ワード2010、エクセル2010、アクセス2010、パワーポイント等					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 専従職員:日系二世女性、日本語読み書き可。事務会計を兼務。 福祉部嘱託(日系一世女性、日本の大卒・福祉専攻、当国在留7年、出張不可) 事務局長:日本人会連合会事務局長(日系一世) 福祉部嘱託(日系一世) 地区カウンターパート:地区の日本人会福祉担当役員、又はボランティアグループの責任者				5) 活動使用言語 (その他) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 (レベル:) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 免許 () 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 (大卒) (保健医療) 理由:保健福祉分野の知識が必要 ・ 経験 (実務経験) (5年以上) 理由:指導対象者の経験年数を考慮 ・ 高齢者/地域福祉ボラ活動立ち上げ経験 理由:活動立ち上げの知識が必要				活動上の單車/自転車の必要性	
					☒ 不要 ☐ 單車 ☐ 自転車	
					現職教員特別参加制度	
					☐ 可 ☒ 不可	
地域 概況	気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位) 電気(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし) 通信(☒ インターネット可 ☒ 電話可 ☐ 無線) 水道(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし)					
特記 事項	パラグアイ国内日系社会における巡回指導型となるため、長距離バスでの長時間移動等に問題がないことが望ましい。					

長期(☐ JV ☐ SV ☐ 日青 ☒ 日SV)短期(☐ JV_A ☐ JV_B ☐ SV_A ☐ SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 6 月 11 日

要請番号(NS 309 - 12 - H - 03)			区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国 名	職 種				JOCV/SV	日系/短期
ブラジル	(コード 1104) 高齢者介護	☐ グループ型 ☒ 個別	☐ 新規 ☒ 交替 8 代目	☒ 2 年 ☐ 1 年 ☐ ヶ月	1 / 2 / 3 /	25 年 7 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) サンパウロ日伯援護協会					
	2) 配属先名 (日本語) サントス厚生ホーム					☒ NGO
	3) 任地 サンパウロ州サントス市 JICA事務所の所在地(ブラジリア)から 南 方向 1000 Km 主要都市(サンパウロ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 1959年に設立され、サンパウロ州を中心に日系人の福祉・医療事業を実施する日系社会を代表する福祉・医療機関。サントス厚生ホームは、1974年海外移住事業団(現JICA)より無償譲渡された「サントス移民の家」を改修し、日系高齢者を対象とした養護高齢者施設として開所した。現在は主に65歳以上の38名が入所している。受入機関全体の年間予算:約1,000万米ドル。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 高齢化が進むブラジル日系社会には、介護福祉に関する専門学校・教育機関がなく、同ホームでも大半の介護職員及び看護助手は勤務施設内での経験のみである。核家族化の進行に伴い、要介護者の入所が増加すると予想されるため、当地の事情に即した形での介護技術導入を求めている。また、日本語による毎日の会話は入居者にとって大きな心の支えとなっているので、積極的に入居者の中に入りコミュニケーションを取ることも求められている。その他、対外行事も含め各種行事、レクリエーションの場において、JICAボランティアが企画、立案、実行などで活躍、実績をあげているので企画、運営においても精力的に活動することを望まれている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.入居者に対し、日本語による対応と話しかけを行う。 2.日々の介護あるいは講習会を通じて介護職員へ指導する。 3.ホーム内各種行事、レクリエーション、対外行事などへの参加、企画実行。 4.日系社会シニア・ボランティアの得意な分野を活かした活動をホーム内で取り入れる。 5.介護技術普及と老人問題の提起、意見交換の推進。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 各種介護機器(車椅子、歩行器、介護トイレ、介護ベット等)、理学療法機器(階段、歩行練習器、自転車、トレッドミル等)、図書室、サロン、屋内運動場、放送設備、ビデオ、FAX					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ホーム長(日系男性1名)、介護主任(1世女性、介護経験7年)/介護職員(日系女性、日本語会話可)入居者現在39名、平均年齢は85歳で、全員日本語会話ができる。				5) 活動使用言語 (ポルトガル語) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語) 7) 選考指定言語 (レベル:) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 免許 (介護福祉士) 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 () () 理由: ・ 経験 (実務経験) (10年以上) 理由: 活動上必要なため ・ 理由:				活動上の單車/自転車の必要性	
					☒ 不要 ☐ 單車 ☐ 自転車	
					現職教員特別参加制度	
					☐ 可 ☒ 不可	
地域 概況	気候(亜熱帯) 気温(10~35 ℃位) 電気(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし) 通信(☒ インターネット可 ☒ 電話可 ☐ 無線) 水道(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし)					
特記 事項						

長期(☐ JV ☐ SV ☐ 日青 ☒ 日SV)短期(☐ JV_A ☐ JV_B ☐ SV_A ☐ SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 6 月 11 日

要請番号(NS 309 - 12 - H - 04)			区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国 名	職 種 (コード 1104)	○ グループ型 ● 個別			JOCV/SV	日系/短期
ブラジル	高齢者介護		○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1 / 2 / 3 /	25 年 7 月 から
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) サンカエターノドスール日伯文化協会					
要請概要	2) 配属先名 (日本語) サンカエターノドスール市役所厚生局 ● NGO					
要請概要	3) 任地 サンパウロ州サンカエターノドスール市 JICA事務所の所在地(ブラジリア)から 南 方向 1000 Km 主要都市(サンパウロ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)					
要請概要	4) 配属先の規模・事業内容 当協会は300家族(内日系220家族)の会員から成り、日系社会とサンカエターノドスール市民がより良い生活を送るための施設運営に携わっている。具体的には老人部、婦人部、青年会などがあり、社交ダンスや日本の踊り、生け花、日本語教室、太鼓、カラオケ、合気道、忍術など活動範囲は多岐に渡っている。配属先となるサンカエターノドスール市役所厚生局は、高齢者を対象とした厚生ホームを有しており、協会と連携して高齢者の生活向上プロジェクトを実施している。年間予算約6万米ドル。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同市の日系社会は1,400家族から成り、日系人の高齢者が徐々に増えてきている。この高齢化現象は、比較的最近になって注目されることになったもので、高齢者対応への知識や経験が十分でないため、専門的な介護技術を指導できるボランティアを引き続き要請するに至った。ボランティアには技術指導だけではなく、高齢者がより良い健康的な生活を送るための活動を取り入れることも求められている。前任者は折り紙教室や講演会で日本の高齢者や介護施設に関する講話を行った。					
要請概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.日常の介護を通じて日本の高齢者福祉に関する知識及び技術を実践する。 2.4カ所の厚生ホームにおいて日本の文化活動(折り紙、書道、踊り、音楽など)を行う。 3.高齢者介護の指針の確立と、その導入につき支援する。 4.高齢者の健康維持のためのレクリエーションを企画、実施する。例えば健康体操や高齢者が取り入れやすい運動など。					
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 多目的室(大、小)、医療・歯科医療相談室、物理療法室、語学教室、美容室、ジムなどを備えた4つの厚生ホーム					
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 4つの厚生ホームの所長、医師、社会学者、社会福祉士、理学療法士、言語聴覚士、栄養士、企業経営学士、看護師、老年医学専門家など(殆どがポルトガル語話者)。 カウンターパートは高齢者の生活向上プロジェクト責任者で、日系女性。日本語会話は少々。対象の高齢者は4ホームを合わせると2000人程度。					
要請概要	5) 活動使用言語 (ポルトガル語) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語) 7) 選考指定言語 (レベル:) 又は (レベル:)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 免許 (介護福祉士) 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 () () 理由: ・ 経験 (実務経験) (5年以上) 理由: 活動上必要なため 理由:					活動上の單車/自転車の必要性 ● 不要 ○ 單車 ○ 自転車 現職教員特別参加制度 ○ 可 ● 不可
地域概況	気候(亜熱帯) 気温(10~35 ℃位) 電気(● 安定 ○ 不安定 ○ なし) 通信(☒ インターネット可 ☒ 電話可 ☐ 無線) 水道(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)					
特記事項	活動に際し、高い語学力が求められる。					